

国立台湾師範大学 月例報告書（1 月分）

国際文化学科

はじめに

日本と比べると、あっさりとした感じで新年を迎えました。一気に街中が真っ赤に染まり、旧正月のお祝いモードになりました。歩いていて楽しいです。

年越しの瞬間

台北 101 でカウントダウンと花火があると聞いたので、見に行きました。MRT の赤の線の台北 101 駅付近や、青の線の總統府駅付近は人多すぎて帰るのに苦労するということだったので、緑の線の南京三民駅付近で見ました。



人混みの心配があったので、22 時ごろにはもう到着していました。温かいものを飲み、友達と話しながら待ちました。

いよいよ 2025 になるときに、周りの人たちは大きな声でカウントダウンをし始めて、初めて中国語を聞きながら年を越しました。盛大な花火が上がり、とてもきれいでした。でもすぐに帰りが心配になったので、5 分ぐらいしたら帰路につきました。

語学パートナーとのお出かけ

ご飯（饗食天堂）

饗食天堂は、台湾に来てすぐに前を通りかかったお店なので、懐かしい気持ちになりました。

よくあることなのですが、私の顔があまりに日本人顔なので、店員さんに英語で接客されます。ここでも英語で話しかけてくれましたが、語学パートナーが「中国語で大丈夫です…」と対応してくれました。



台湾の飲食店の多くは、台湾ならではの美味しいお茶が何種類か置いてあります。フルーツティーがとんでもなく美味しいと気づき、よく飲むようになりました。このお店にもパイナップルの美味しいお茶があり、ずっと飲んでいました。

また、お刺身もあったので、たくさん食べました。メニューの漢字が日本語と同じ部分が多いので、口頭注文であってもほとんど困りません。

饒河夜市



松山駅近くにある夜市です。この写真にある入口をくぐったら、すぐに有名な胡椒餅があります。熱々で美味しいです。

ゲームや鳥占い、マッサージ、雑貨屋さんやお洋服屋さんがそろっています。いくつか意味不明な日本語訳が書かれているので、それを見るのも面白いです。

個人的に、この夜市がいまのところいちばん好きです。



麺線と涼圓を食べました。台湾には牡蠣を使った料理が多く、どれも美味しいです。スイーツは、和菓子と似たようなところがあります。果物がふんだんに使われているので良い甘さを感じられます。



春節

クリスマスが終わるとすぐに旧正月モードになりました。雑貨屋さんなどで旧正月が販売されるのはもちろん、街中も真っ赤になりました。



お金に関することが書かれているものが多く、紅包（ポチ袋）が真っ赤で金色もあり、とんでもない額のお金が入ってそうだなと思いました。

スーパーで売っている水でさえ旧正月仕様になっていてめでたい感じがしました。レジで「新年快樂！」と言われました。1月1日より盛り上がっていて楽しかったです。

おわりに

来月から新学期が始まります。大変なこともあります、またたくさんの人に出会えると思うと、楽しみです。私は歩くのが大好きなので、お散歩仲間をみつけたいです。今年も良い年にできるように頑張ります。